

県政史上初の
3議席を力に

戦争法案廃案、復興前進、くらし・福祉守る県政へ

公約実現に全力で取り組みます

復興与党の立場で県政のさらなる前進を

3選を果たした達増拓也知事を訪問し懇談

9月6日、国会で戦争法案の審議がヤマ場を迎えるなか投票票された岩手県議選で、日本共産党は、盛岡区(定数10)で斉藤信県議が大激戦のなか3位で当選。一関区(定数5)で高田一郎県議が議席を守り、奥州区(定数5)で千田美津子さんがトップで初当選し、現有2議席から初の3議席へ歴史的躍進を果たしました。戦争法案が大争点に浮上したもとで、廃案を正面から訴えた日本共産党の躍進は、安倍政権への痛打となりました。また、復興与党として大震災津波からの復興をさらに進め、子どもの医療費を中学校卒業まで無料化など、県民



躍進した3人の県議団で街頭宣伝。聴衆の激励にこたえる(右から)高田一郎県議、斉藤県議、千田美津子県議【9月8日・ななっく前】

の暮らしと福祉を守ると訴え、大きな共感と支持を広げました。県政史上初の3議席を力に、戦争法案廃案、復興前進、くらしと福祉守るために全力をあげる決意です。



無投票で再選した達増知事を訪問し和やかに懇談(9月8日)

臨時県議会が9月17日、24日まで開催され、議長に田村誠県議(改革岩手)、副議長に工藤大輔県議(創改いわて)を選出。日本共産党は、復興与党の立場を踏まえ、両者に投票しました。

日本共産党県議団 所属常任委員会

- 斉藤信 【商工文教委員会】
- 高田一郎 【農林水産委員会】
- 千田美津子 【環境福祉委員会】

戦争法案

民意を無視した強行採決許さない 盛岡緊急抗議デモに7百人！必ず廃案に！

9月17日、安倍政権は、参議院安保特別委員会で、国民の多くの反対の声を無視して「戦争法案」の採決を強行しました。同日の夕方には「強行採決許さない！盛岡緊急抗議デモ」が行われ、700人が参加。「強行採決絶対反対」

9月14日、17日は、県庁前で「戦争法案許さない！座り込み行動」が行われ、県議団も駆けつけ激励しました。

9月12日には、岩手公園広場で、ストップ戦争法案！9・12岩手県民集会が開かれ、県内各地から約2千人が参加。各界各層の方々がリレートークでそれぞれの思いを語りました。野党各党代表もあいさつし、日本共産党を代表して斉藤県議があいさつしました。集会には、達増知事や瀬戸内



戦争法案の強行採決許さない盛岡緊急抗議デモの先頭で抗議の声をあげる斉藤県議(9月17日)

9月12日には、岩手公園広場で、ストップ戦争法案！9・12岩手県民集会が開かれ、県内各地から約2千人が参加。各界各層の方々がリレートークでそれぞれの思いを語りました。野党各党代表もあいさつし、日本共産党を代表して斉藤県議があいさつしました。集会には、達増知事や瀬戸内

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2015年9月 No. 142

発行：日本共産党岩手県議団事務局

斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ

<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

9月定例県議会(予定)のご案内

- 10月2日/県議会開会
- 10月9日/本会議・代表質問
- 10月13~15日/本会議・一般質問
- 10月15日：千田美津子県議の一般質問
- 10月16日/各常任委員会
- 10月20日~11月1日/決算特別委員会
- 11月2日/最終本会議

盛岡市議選一大幅得票増で5人全員当選



当選した5人の市議団とともに街頭宣伝（8月24日）

8月23日投開票の盛岡市議選で、日本共産党は5人全員が当選。前回比2935票増となりました。5人の市議団と力を合わせてがんばります。



パレードに参加する齊藤県議（8月2日）

新庄さんさ花垣会のパレードに参加

盛岡秋祭り・絢爛豪華に山車が盛岡市内を練り歩く



本町通を練り歩く「二番組」の山車



被災者から切実な訴えが出されたシンポジウム（7月18日）

7月18日、「1人1人が大事にされる災害復興法をつくる会」主催のシンポジウムが開かれました。盛岡のみなし仮設住宅で生活している80代の女性は「避難所で8日過ぎ、盛岡の娘を頼ってのみなし仮設に入居した。1人暮らしで盛岡で生活するしかないが、いまの住宅に住み続けることができないか。高齢者は先が短い。みなし仮設住宅を災害公営住宅にできないか」など切実な声が出されました。仙台弁護士会、兵庫弁護士会の弁護士も参加してパネルディスカッションが行われました。

いじめは人権侵害

子どもの命最優先で対応を



高橋県教育長に申し入れる県議団と川村よし子矢巾町議（7月14日）

「いじめは人権侵害であり、暴力」であること。「子ども・生徒の命と安全にかかわる問題」であることとを徹底し、「子どもの命最優先」の課題



蓮見県土整備部長（手前から2人目）らに申し入れる県議団【7月31日】

業（事業費約530億円）が5年ごとの再評価について大規模事業評価専門委員会にかけられたことを受け、築川ダム建設事業の抜本的見直しを求め申し入れを行いました。申し入れでは、①築川河川を踏まえた治水対策について再検討し、ダムに頼らない

在宅被災者支援を考えるシンポジウム開かれる

総合的治水対策を具体的に検討すること②熊本県などダム建設を中止・見直した全国的な経験と教訓を踏まえ、築川ダム建設事業の再評価を行うこと③など4項目を要望。齊藤県議は「盛岡市内では築川以外すべて上流にダムがつくられ、貴重な清流。しっかりと再検証してほしい」と求めました。蓮見県土整備部長は「委員会の結論を踏まえ適切に対応したい」と答えました。

築川ダム建設事業の抜本的見直しを求め申し入れ

7月31日、築川ダム建設事業（事業費約530億円）が5年ごとの再評価について大規模事業評価専門委員会にかけられたことを受け、築川ダム建設事業の抜本的見直しを求め申し入れを行いました。申し入れでは、①築川河川を踏まえた治水対策について再検討し、ダムに頼らない

市内唯一の清流―ダムに頼らない治水対策を

齊藤県議は「昨年5月の滝沢市内の中学2年生の自殺事件に続くものであり、きわめて重大」と厳しく指摘。高橋教育長は「今回の事件を真摯に受け止めて、保護者の思いに寄り添った対応をしなければならぬ。丁寧に検証し事実を解明することが重要。申し入れを十分に踏まえて、できる限りの努力をしていきたい」と答えました。

矢巾町内の中学生いじめ自殺問題で申し入れ

高橋教育長「申し入れ踏まえ、できる限り努力」

7月14日、八重樫勝県教育委員長と高橋嘉行県教育長にたいし、7月5日に矢巾町内の中学2年生が、いじめを苦に列車に飛び込み自殺する

7月14日、八重樫勝県教育委員長と高橋嘉行県教育長にたいし、7月5日に矢巾町内の中学2年生が、いじめを苦に列車に飛び込み自殺する

無料法律相談

～弁護士が相談に応じます～

- ・10月14日（水）18時～20時
 - ・11月11日（水）18時～20時
- 予約電話番号：651-5881

無料生活相談

毎週土曜日 10時～12時

場所：齊藤信事務所

19 18 日 日	17 16 日 日	14 13 日 日	12 日	11 日	10 9 日 日	8 日	28 日	20 日	16 日	15 日	11 日	8 7 日 日	4 日	2 日	1 日	31 日	29 日	28 27 日 日	25 22 日 日	21 日	19 日	18 17 日 日	14 13 12 10 日 日 日	7 日	
立93周年祝賀会	アイエスリンクオーブニングセミナー、奥州市委員会	全県協議会	臨時県議会、議会運営委員会	臨時県議会、議会運営委員会	臨時県議会、議会運営委員会																				

齊藤信の パワフル活動日誌